

平成7年度工業技術連絡会議物質工学連合部会  
第5回デザイン分科会第2回研究・指導事例発表会  
議事録

---

1. 開催期日：平成7年11月21日(火)
  2. 会 場：工業術院筑波研究支援総合事務所共用講堂  
TEL.0298-54-2130 FAX.0298-54-2134
  3. 参加機関：1機関48名
  4. 主 催：物質工学連部会デザイン分科会
  5. 開催機関：茨城県工業技術センター（茨城県東茨城郡茨城町長岡先頭3781-1）  
TEL.029-29-7212 FAX.029-293-8029
- 

議事内容

1) 研究・指導例発表会 次第

物質工学連合部会 第5回デザイン分科会 第2回研究・指導事例発表会

日 時：平成7年11月21日(火)

場 所：工業技術院筑波研究支援総合事務所共用講堂

TEL.0298-54-2130 FAX.0298-54-2134(総合事務所庶務課)

内 容：

受 付 9:00～9:30

あいさつ 9:45～9:55

物質工学工業技術研究所研究交流推進センター長 熊谷八百三

開催担当機関(茨城県工業技術センター長)河野通忠

デザイン分科会長(茨城県工業技術センター工芸意匠部長)平松茂夫

研究発表

指導事例部門 座長 埼玉県工業技術研究所デザイン課主任 影山和則

10:00～10:25 滋賀県立信楽窯業試験場 指導係技師 高畑宏亮

「平成6年度リビングウエア製品の開発研究」

10:25～10:50 長野県工業試験場製品科学部主任研究員 大田豊

「ユニット式ベンチの開発」

10:50～11:15 北海道工業試験場産業デザイン部研究員 及川雅稔  
「最近のデザイン開発指導事例」

指導事例部門 座長 東京都立工業技術センター工芸部主任研究員 金谷公彦

11:15～11:40 埼玉県工業技術研究所デザイン課専門研究員 町田芳明  
「中小企業のためのデザインマネージメント」  
(埼玉県デザインプラザ事業の経緯)

11:40～12:05 横浜市工業技術支援センター技術指導係主任 関口逸平  
「デザイン CAD・CG 研究会の指事事例」  
(特許申請図面から 3D・アニメーションまで)

12:05～13:15 昼休み

指導事例部門 座長 京都市工業試験場産業工芸部主席研究員 岡本匡史

13:20～13:45 愛媛県工業技術センター化学工芸室研究員 藤田雅彦  
「パッケージデザイン高度化研究」  
(珍味製品を対象としたパッケージデザイン開発)

13:45～14:10 愛知県工業技術センター応用技術部主任研究員 野村忠生

14:10-14:20 休 憩

研究部門 座長 大阪府立産業デザイン研究センター主任研究員 平登美男

14:20～14:45 徳島県工業技術センター生活科学課主任研究員 中瀬博幸  
「人に優しい家具・インテリア(・)」(座椅子の開発)

14:45～15:10 福岡県工業技術センターインテリア研究所技術開発課  
主任技師 本明子

15:10～15:50 ディスカッション 司会 デザイン分科会長 平松茂夫

15:50～16:00 休 憩

16:00～16:30 提案要望事項の説明(各提案機関)

16:30～ 閉会挨拶 デザイン分科会長 平松茂夫

17:00～ 交流・懇親会(筑波厚生センター)

## 2) 提案要望事項討議結果

## デザイン分科会への提案要望事項

平成7年11月21日第5回物質工学連合部会デザイン分科会

### 第2回研究・指導事例発表会資料

注：提案要望事項の討議結果は以下のとおりです。

機関名 提案要望事項と討議結果

#### 北海道立工業試験場

各機関のここ2-3年の研究テーマまたは指導事例の一覧等が資料として事前に配布されていると、懇親等での話題材料になるのではないか。また、他機関の取り組みを総体的に知る上でも有用ではないか。

#### 【討議結果】

分科会としては、参加数などから考えてそのための資料収集は考えていない。今回配布した資料「各都道府県におけるデザイン振興施策に関する資料」については、今後も継続配布するよう新旧分科会長間で引き継ぐので参考にして頂きたい。

#### 広島市工業技術センター

特別講演の時間を設けてはいかがか（企業における製品開発の苦労話を聴きたい）

#### 【討議結果】

今回、考えなかったわけではないが、予算の都合もあり実現しなかった。この件は、開催機関の裁量にゆだねて欲しい。

#### 高知県工業技術センター

インターネットの利用状況や取り組み、今後の対応について情報交換を要望

#### 滋賀県工業技術センター

デザインネットワーク(仮称)研究会の設立について

#### 青森県工業試験場

#### 山形県工業技術センター

#### 宮城県工業技術センター

#### 福島県ハイテクプラザ

#### 会津若松技術支援センター

#### 埼玉県工業技術研究所

#### 長崎県工業技術センター

デザイン業界でも画像情報をネットワークで利用する動きがでてきた。さらにインターネットのホームページデザインも盛んになりつつある。各地の地場産業でもインターネットに感心が高まり、広域的な情報交換の必要性が出てきた。

そこで、デザイン分科会のなかにも蓄積された画像データベースを相互に利用することと、広域的なネットワークに対応し、地場産業に活用するための研究会を持ちたい。

**【討議結果】**

今回の分科会は発表会が主目的であり、分科会としての議事審議および結果の採択や機関決定には、手続き上問題があると思われる。次回の春期分科会の討議課題として取り上げることをこの場で決定したい。

**愛知県工業技術センター**

福祉用具の公設による広域共同研究(広島、福岡、滋賀)が8年度よりスタートするが、公設の福祉用具開発研究指導に対応するため情報ネットワーク(情報交換)により、産地業界ニーズに対応したい。

**【討議結果】**

この課題については、愛知工試や都立工試が中核的に取り組んでいる。しかもこの課題に感心を持つ機関は多いと思われるので、NEDO あるいは福祉用具産業化研究会交流会等の情報を積極的に他公設試に流していただきたい。

以上